

江戸川区内の公立小・中学校における年間のいじめの認知件数を図にし、ホームページ内の目立つ場所に掲載することを求める陳情

(文教委員会付託)

受理番号 第 102 号

受理年月日 令和 8 年 6 月 8 日

付託年月日 令和 8 年 6 月 19 日

陳情者
.

陳情原文 2024年度に、全国の小・中学校で認知されたいじめの件数は、746, 477件でした。軽微ないじめ、初期段階のいじめも積極的に報告するようになったため認知件数が増えているわけですが、そうはいつでも、多いことになりありません。

いじめを減らす取組みは、各自治体、学校ごとに行われ、一定の成果が出ていると私は考えています。江戸川区においても、教育委員会の充実した取組みや、いじめの認知件数を独自に公開している学校があるなど、積極的に取り組まれているものと思います。

私は、この取組みを、さらに充実させていただきたいと考えています。具体的には、江戸川区の教育委員会定例会のなかで報告されている、区内の公立小・中学校におけるいじめの認知件数を図にし、ホームページ内の目立つ場所に掲載すること、また、G o o g l e等の検索エンジンで「江戸川区 いじめ認知」等と検索したときに、検索に引っかかるようにすることを実施していただきたいです。いじめの認知件数は、会議録という形ですが、すでに公開されているので、公開することに問題はないと、私は考えます。

私は、昨年11月、神奈川県藤沢市に、その内容の請願を提出しました。その結果、藤沢市のホームページ内で「子育て・教育」から「学校教育」を開いた際に「いじめ防止対策」が表示されるというように、いじめの認知件数の図の掲載場所を見つけやすい場所に移動すること、G o o g l eの検索エンジンで「藤沢市 いじめ認知」と検索した際に、当該のページが表示されるようにすることを実施していただきました。

いじめを減らすためには、教員と区の職員の努力だけでなく、区民の協力が不可欠ですが、協力を得るためには、多くの区民に、いじめを自分事として捉えてもらう必要があります。そして、そのためには、いじめの認知件数を図のような分かりやすい形にすること、また、それをホームページの目立つ場所に掲載するなど、多

(裏面に続く)

くの人々の目につくようにすることが必要であると、私は考えています。これ自体は小さな取組みですが、それが大きな変化につながることもありますので、是非、実施していただきたいです。

私が調べた所では、台東区、昭島市、藤沢市においては、すでに、年間の認知件数を図にして公開しているのので、江戸川区においても、是非、実施してほしいです。

つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 江戸川区内の公立小・中学校における年間のいじめの認知件数を図にし、ホームページ内の目立つ場所に掲載すること。
- 2 G o o g l e 等の検索エンジンで「江戸川区 いじめ認知」等と検索したときに、検索に引っかかるようにすること。